

## 岩手県立大学盛岡短期大学部ディプロマ・ポリシー

盛岡短期大学部では、本学の建学の理念、教育の特色、教育研究上の目的を踏まえ、教養教育と密接な関連を保ちながら専門の学芸を教授研究し、豊かな感性を身につけた有為な職能的社会人を育成するとともに、地域社会の発展、国際社会の発展に寄与できる人材の育成を図ります。これに基づき、

**生活科学科生活科学専攻**においては、

- 1 住環境と衣環境を融合した生活の実践能力と幅広い教養を身につけ、多様化する将来の生活を自ら考え構築できる人材
- 2 地域の環境・気候風土に根ざした適切な住居をデザインできる人材

**生活科学科食物栄養学専攻**においては、

- 1 食に関する科学の基礎から応用までを体系的に理解し、食生活を支える知識と技術を習得し、科学的思考や実践に対応できる力を身につけた人材
- 2 食生活をより良い方向へ支援する専門的知識や技術、実践能力を兼ね備えた、栄養士として社会に貢献できる人材

**国際文化学科**においては、

自他の文化を正しく理解した上で、他者と正しくコミュニケーションできる能力を備えた、豊かな人間性と国際感覚とを併せ持った、社会に価値ある人材、地域の国際化に貢献できる人材

の育成を図り、本学学則に定める卒業要件に必要な年数以上在学し且つ単位を修得した学生を、次に掲げる『学生が卒業までに身につけるべき能力』を備えたものとして、生活科学科にあっては学位『短期大学士(生活科学)』、国際文化学科にあっては学位『短期大学士(国際文化)』を授与します。

## 学生が卒業までに身につけるべき能力

### 生活科学科【生活科学専攻】

- 1 人間－衣服－住居－地域の関わりを理解し、多様化する将来の生活を自ら考えて取り組むことができる。
- 2 地域の環境・気候風土に根ざした住居をデザインできる。
- 3 自然環境と社会環境に調和し、身体機能に適した衣生活を実践できる。

### 生活科学科【食物栄養学専攻】

- 1 食に関する学問的知識を修得し、それを日常の生活において活かしていくことができる。
- 2 栄養士として必要な専門的知識や技術を身につけ、専門職として活躍できる。
- 3 問題解決のための能力や実践力を身につけ、食に関する分野において社会の発展に寄与できる。

### 国際文化学科

- 1 西洋・アジア及び日本の多様な文化や交流の歴史を幅広く理解し、これを尊重する豊かな国際感覚と良識をもつことができる。
- 2 自らが生活する地域とそれが持つ文化の諸相をより深く理解し、地域文化の振興や地域の国際化に積極的に寄与できる。
- 3 自立した社会人として、豊かで実践的なコミュニケーション能力を身につけ、主体的に考え発言できる。